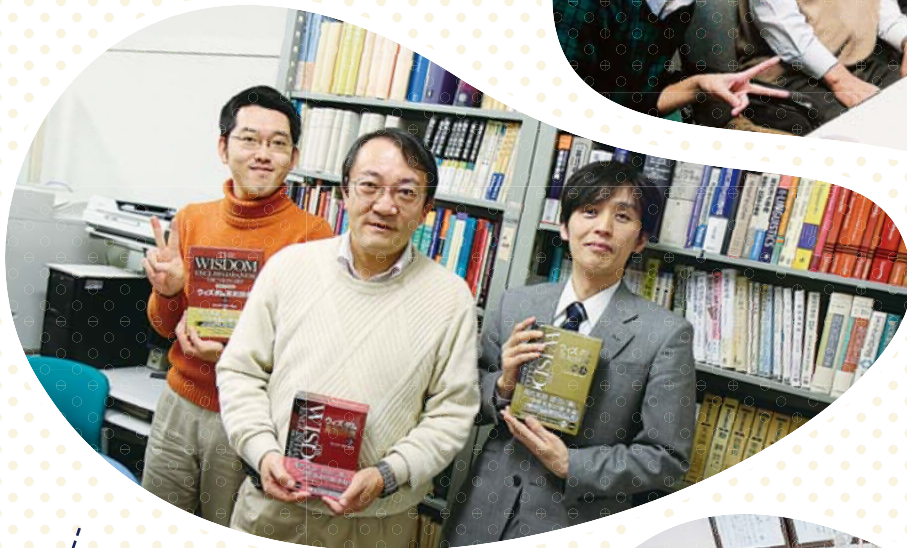


医歯薬保健学研究科 口腔生理学研究室
 味覚システムと唾液腺の生理機能を研究しています。
 新しい技術とアイデアで美しい発見を目指します。



教育学研究科 幼児教育学研究室
 幼児期の教育について基礎知識を学び、多
 方面から研究しています。ご覧のように明るい
 笑顔の研究室です♪



**総合科学研究科
 人間文化研究講座 井上研究室**
 現代英語の語法と文法について、皆で楽
 しく研究しています。辞書の編集にも関
 わっていて、『ウィズダム英和辞典』は代表
 作。新たな企画も準備中です！



**生物圏科学研究科
 水圏資源生物学研究室**
 瀬戸内海やサンゴ礁の魚介類の生活史
 や生態を研究し、魚のおいしさや面白さを
 社会に発信しています。

研究室ゼミ紹介

研究室・ゼミの仲間と一緒に裏表紙に出てみませんか？メンバー
 で写った写真と次の項目を広報グループまで送ってください。

- 代表者の氏名、所属学年、連絡先（電話番号とメールアドレス）
- 研究室・ゼミ名とその紹介コメント（50文字以内）

本誌に対するご意見や、誌面を盛り上げるアイデアを募集中です！
 E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp（広報グループ）まで。
 広島大学 HP ▶ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>
 広島大学 Twitter ▶ https://twitter.com/Hiroshima_Univ
 広島大学 Facebook ▶ <https://www.facebook.com/HiroshimaUniv>


**HU-style
 学生スタッフも
 募集中!!**



広大生のための広報誌

HU-style

Jan.2016
vol.
44
Hiroshima University

 広島大学



巻頭インタビュー

タレント・農家

さいねい龍二

特集

広大生 好きを究める

なぜ俳優を目指したのですか？

大学2年になる春休みに時間を持って余して、アルバイトをしていました。その時期にファッション誌を見ていたら、モデル兼俳優の募集広告を見て、暇だし受けてみようと思ったのがきっかけです。それでホリプロに入社して、大学生をしながらモデルや俳優の仕事をしていました。最初は、うまくできるだろうかと不安でしたが、いざやってみるとやはりできなくて。どうやったらうまく表現できるかを考えていましたが、やがて俳優の仕事はもの作りだと気付きました。スタッフの方と一緒に番組などを作って、それが一定の評価を受けるのはうれしいですね。当然、この仕事は一人では何もできません。コミュニケーションが大事なのですが、自分の考えを相手にうまく伝えるのは苦労します。それを乗り越えるために、自分のことをたくさん話して、自分を理解してもらおうようにしています。

現在、俳優をしながら農業をしています。この挑戦を始めたきっかけは？

僕が大学生の時、両親が東広島市から世羅町に引っ越して農業を始めました。2年前に母親の体が悪くなったことを機に、自分が近くにいて手伝わなければと感じ、農業の世界に足を踏み入れました。農業にはそれまで全く興味がなかったのですが、やってみたら案外楽しかったのです。大

自然に囲まれ、日差しを浴びて土を触りながら作業をする。初めてのことなのに、ノスタルジーを感じましたね。農業は誰のことも気にしないでいいし、ノルマもないし、疲れたら休めばいいんです。誰も何も怒らないですから。現在は、しいたけ、ネギ、白菜、大根、カブ、干し柿などを作っています。長期の休みはなかなか取りにくいのですが、その時は近

それが自分にとっての価値。
農業が楽しいことを知ってもらえたら、

所の人が電話一本で手伝ってくれます。形が崩れた野菜を近所で交換し合うなど、良い関係が築けていると思います。 ✓



俳優と農業の両立で意識していることは？

いかに時間を作るかに注力しています。そのため、僕は自分でスケジュールを管理しています。この日、この時間帯は農業をすると決めたら、そこにはテレビの仕事は入れません。自分が農業を大事にしていることをいかに周りの人に理解してもらうかも大切だと感じています。誰とも会わずに農業に打ち込む日があると、次の日の口ケは、その反動で冗舌になったりします。農業とテレビの仕事は真逆だからこそ、両方に取り組むこと

で、人としての幅が広がったと思います。

農業人口の高齢化によって、これまで積み重ねてきた“良い作物を作る知恵”が途絶えてしまいます。若い人が継承すれば、農業界が元気になります。この世界の中では、僕はかなり若い方です。軽トラを運転しているだけでも、年配の方々はみんな振り向きません。若い人はそこにいるだけで、周りが明るくなり元気が出ます。人間関係に悩んだり、精神的に疲れたりしている人にはぜひ農業をやってほしいですね。きっと良い方向へ回復します。ただ残念なことに、農業は収入が不安定でうまくならないと流布されてい

俳優と農業の両立を究めたい。

ますよね。僕は今、タレント活動をしながらか農業をする「半農半タレ」。いわゆる兼業農家です。今の農業技術は進歩していて、あまり手が掛からないので、兼業でも十分こなせます。僕が農業をしているライフスタイルを見て、「楽しそうにやっているな」と人に思ってもらえたら、それが自分の価値です。自分ができる範囲で、農業をする人が増えてほしいですね。

テレビ番組『恋とか愛とか(仮)』でもさまざまな役を演じていますが、さいねいさんの恋愛観は？

恋愛に対しては、あまり感情的ではないかもしれないです。恋愛では合理的な男です。プレゼントやサプライズは要らないタイプ。デートだけでもしたくないです。デートが目的ではなく、何かのついでにデートをしたいですね。何かをした結果、デートになるのがいいです。彼女がいることに慣れたり飽きたりするるのが嫌ですね。



さいねい農園のお米



手づくりフェア in 広島への出店

PROFILE

1981年10月8日 生まれ。
東広島市出身。
趣味はオートバイとスニーカーの収集。
特技は野球、料理。
2001年にモデルとしてデビュー。2004年に『特捜戦隊デカレンジャー』の主演を演じる。多くのテレビドラマや映画、舞台上で活躍。2015年からは広島に戻り、家業の農業を手伝いながらタレント業を続けている。



さいねいさんの「好き」なことは？

スニーカーが好きです。特に、スニーカーの構造が好きで、機能的に優れているスニーカーをカッコイイと感じます。靴は一番負担が掛かるものなので、常に50足は持っています。モデルをしていたこともあって、ファッションが好きですが、見た目だけでなく機能も考えます。今日は世羅で農作業をしてからインタビューを受けに広島大学へ来たので、誌面に出られる感じで、かつ汚れてもいい服を選びました。

最後に、広大生へメッセージをお願いします。

学生時代にもっとたくさんの人に会っておくべきだったと少し後悔しています。広大生の皆さんは、学生時代にいろいろな人に会ってください。僕は、大学は職業や仕事を決めるための準備期

間だと思っていました。でも本当のところは、自身のライフスタイルを決める重要な期間でした。仕事を含めて、家族を持つのか、

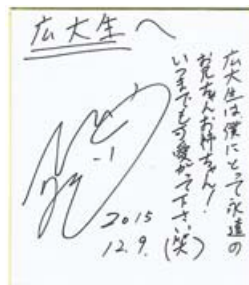
親の世話をどうするのか、どこで暮らすのか、どういう人と一緒にいたいのか、そのようなことを多面的に考える4年間なのだと今は思っています。

僕は東広島市の八本松出身で、小さい頃から広島大学が身近にありました。教育実習で学校に来る学生も、近所のコンビニのバイトもみんな広大生。教育学部主催のキャンプなどにもよく参加していたので、広大生は僕の永遠のお兄さん・お姉さんです。

これからも僕のことをかわいがってくださいね。

取材地
東広島キャンパス教育学部K201

広大生は僕の永遠のお兄さん、お姉さん。



取材・記事/総合科学部3年 寺坂 絵里
取材/理学部3年 小野 太郎、経済学部3年 穴吹 暁、総合科学部2年 星野 染、教育学研究科MI 野田 順平、総合科学部4年 藤本 迪子、経済学部4年 安部 大地

取材を終えて

いつもテレビで見ているさいねいさんに直接お会いできて、感動しました。ユーモアあふれるお話で、とても楽しい雰囲気取材できました。特に、「農業は意外と難しくなく、他の仕事と両立できる」という言葉は新鮮でした。農業と俳優業はやる事が全く異なるため、良い気分転換になっていると笑顔で語る表情も強く印象に残っています。また、さいねいさんの恋愛観はとても興味深く、勉強になりました。

取材者代表/理学部3年 小野 太郎

好きを究めろ

何かを究める人の目って、キラキラ輝いて見えない？
 学問に興味にスポーツに、十人十色の輝く個性がズラリ。
 大学こそが好きを究める絶好の場所だ！ さあみんな、思う存分夢中になって楽しみめ！

コケ



一之澤 万祐さん 理学部2年

中学3年生の自由研究で、私は「コケ」の魅力に出会いました。顕微鏡で観察すると**コケの魅力的な世界**が広がっていました。高校生の頃に地元でコケを調査し、論文も発表しました。そして、コケの研究が国内トップクラスである広島大学に入学しました。現在は研究室にお邪魔してコケの勉強をしています。そんな私のあだ名は「こけのさわ」です。このあだ名が象徴するように、これからコケについて研究し、**魅力を発信**していきたいです。



コケ採取の必需品



相撲部

相撲

牛尾 瑞貴さん 教育学部3年

入学当時、部員がゼロだった**相撲部を復活**させ、現在は主将を務めています。高校時代から相撲は好きでしたが、経験はありませんでした。他大学へ出稽古に行き、腕を磨きながら練習内容を学び、相撲部として練習ができるよう環境づくりに明け暮れました。現在では、留学生も含めて6人まで部員が増え、練習ができる環境も整いました。西日本学生相撲体重別個人選手権大会では、65kg級未満で優勝でき、他の4人の部員もベスト8に入賞できました。次は、**団体戦での勝利を目指して**がんばります！

マネージャー
募集中!



カレー作り

吉田 航一さん 教育学部4年

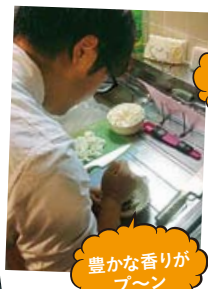
カレーをスパイスから作ることを究めています。大学に入って自炊をするようになり、「もっとおいしいカレーを作れないのだろうか」と思い**スパイスから**作り始めました。最初はカレーとは思えない味のものでしたが、スパイスの使い方が少しずつ分かるようになり、今では友人から「店のにおいがする」などと言ってもらえるようになりました。これからさらに**研究を重ねてもっとおいしいカレーを作りたい**と思います。



スパイスの計量中!



おいしくな〜れ!



豊かな香りがブ〜ン



壬生川 奏美さん 教育学部2年
 アメリカ旅行でスケートリンクを訪れたことがきっかけで、6歳のころから始めました。昨年の西日本インカレの女子Bクラスでは、7位に入賞しました。**全日本インカレへの出場**が決まり、国体にも広島県代表として出場します。そこで入賞することが最大の目標です。フィギュアスケートは約4分間、体全身を休む間もなく動かし、体力的にも精神的にもハードなスポーツです。毎日8kmのランニングをするなど**体力づくりと体調管理**に努めています。

変大生



アオリイカの研究

菅野 哲史さん 生物圏科学研究科D2

実家は海のすぐ近くで、カキ養殖と漁師をしています。朝市や漁には魚図鑑を片手によく同行し、海洋生物に夢中になりました。特に、アオリイカの

エメラルドグリーンのきれいなアイシャドー、**甘みのある上品な味**に魅了されました。研究では、アオリイカの**高感度DNAマーカー**（生物特有のDNA配列）の開発に世界で初めて成功し、国際誌に掲載されました。3分間で研究の面白さを語る「**未来博士3分間コンペティション2015**」では、一般聴衆から最も多くの票をいただき、オーディエンス金賞を獲得できました。**夢はノーベル賞**を取ることです！



「未来博士3分間コンペティション2015」で発表の様子



赤坂 由梨子さん 総合科学部3年

私たち「Mode for Smiles」は、2015年9月にインドでファッションショーを開催することに成功しました！インドの社会には今でも男尊女卑の考えが強く残っています。そのため、インドの女の子たちに**ファッションを通し自信を持ってもらおう!**という思いから企画を始めました。日本ではファッションは「娯楽」や「軽いもの」といったイメージが強いのですが、自己表現の一つでもあります。ファッションショーで舞台上立つ人はもちろん、作った服が称賛されることで、作った人も自信になります。今後は、このファッションショーをますます発展させ、**現地の女の子たちの職につながる活動**になればよいと思っています。



すます発展させ、**現地の女の子たちの職につながる活動**になればよいと思っています。



インドで購入したリボンで作ったアクセサリ

ファッションショー



けん玉



里田 優太さん 医学部2年

けん玉を究めています。大学生になってからは、「**エクストリームけん玉**」と呼ばれるストリート系のパフォーマンスを究めています。

アクロバティックな技をテンポ良く、次々に繰り出すため、**集中力とリズム感**が必要とされます。「けん玉ワールドカップ廿日市2014」では5位、「2015」では8位に入賞できました。今後も、



新しい技をどんどん覚えて、大会で好成績が残せるようにがんばります！



フィギュアスケート

フィギュアスケート愛好会



番外編

陶芸

井戸川 豊准教授 教育学研究科

陶芸における表現技法の研究と工芸教育が専門。教育・研究の傍ら、季節の野菜を描いた食器やつぼなどの陶芸作品を制作。**第62回日本伝統工芸展**では、1,610点もの作品の中から、カワレ大根を描いた「**銀泥彩磁鉢(ぎんでいさいじはち)**」が、最も優秀な作品に贈られる「**高松宮記念賞**」を受賞しました。

井戸川先生の受賞作品が展示されます。

第62回日本伝統工芸展
会場：広島県立美術館
会期：2月24日～3月13日

その他の作品



▲受賞作品「銀泥彩磁鉢(ぎんでいさいじはち)」





英語

住岡 紀彦さん 総合科学研究科M2

語学が好きで、特に英語を究めています。学部4年生の時、第二言語習得という学問分野に出会いました。そこで学んで得た知識を自分の言語習得に応用したいと思ったのが、英語に本気で取り組もうと思ったきっかけです。単語の覚え方をいろいろ工夫し、**英語検定1級を取得**。先日の**TOEIC公開テストでは985点**を取りました。毎朝徒歩での通学中に、Podcastを聴いていますが、大学院在学中に、4つ以上の言語を話す“Polyglot”になりたいです。



筋トレ

黒瀬 達也さん
工学部4年

週6日の筋トレで肉体改造をしています！友人に誘われたのがきっかけで何気なく始めましたが、今や食生活にも注意し健康的に体重増量に取り組んでいます。実験で遅くなる日は西体育館のトレーニングルームを使えないので、ダンベル、バーベル、ベンチ(総重量200kg)を購入。**自宅で24時間いつでもトレーニングできる環境**を整えています。最近では、友人や後輩へのアドバイスに悪戦苦闘しています。剛健な身体を目指すことはもちろん、着実な知識も身に付けたいです。



背中が羽が生えてるかな？



旅

加藤 奨一さん 総合科学部3年

高校1年生の夏に、初めて一人旅をしました。それから**長期休みの時は、必ずどこかへ行っています**。駅名のスタンプがいっぱい押された青春18きっぷや、一緒に旅をしたカバンが思い出の品です。みんなで旅行のお土産話を持ち寄る「TRIP」というイベントも企画・運営しています。今後の目標は、まずは全都道府県踏破(残るは沖繩)と、県庁所在地踏破(残るは沖繩、秋田、岩手)を達成することです。

府県踏破(残るは沖繩)と、県庁所在地踏破(残るは沖繩、秋田、岩手)を達成することです。

リズムダンスクラブサークル

ダンス

長尾 あいこさん 総合科学部3年

1年生からリズムダンスクラブサークルに入り、日々練習に励んでいます。大学祭をはじめさまざまなイベントに参加し、今では使用した衣装が自分の私服を上回るほどです(笑)。印象的だったのは、2015年5月に行われた広島県下最大級のイベント「**フラワーフェスティバル**」での**パフォーマンス**です。YOSAKOI「不死鳥」を披露し、出場60チームの中から「**きんさいYOSAKOIステージ大賞**」を受賞しました。



美

渡辺 紗優袈さん 文学部3年

ミス・ユニバースジャパン広島大会に挑戦しました。モデルのお仕事をしている時に**勇気をいただき挑戦**することを決意しました。私がファイナリストになり、ドレスや水着でランウェイを歩くとは思っていませんでした。緊張より信じられない気持ちの方が大きかったです。教育実習や大学での研究とレッスンを両立するのは目が回るような忙しさでした。これを機に知と美の両方を持ち合わせた女性を目指していきたいです。



Grand Slam

野球観戦

新居 広大さん 総合科学部4年

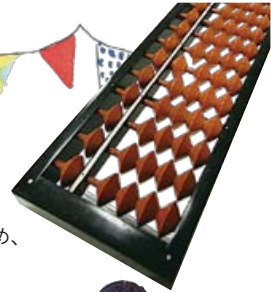
初めて球場に足を踏み入れたのは保育園の頃で、親と行くうちにのめり込みました。大学には自分と同じ野球観戦好きが多く、サークルも創立して日々応援に熱を入れています。**プロ野球の本拠地13球場を制覇**したことは私の自慢です。来年からは社会人ですが、仕事の息抜きとして野球観戦は変わらず続けたいです。



そろばん

山本 卓澄さん 総合科学部2年(写真は真ん中)

幼稚園の時に出会い、以後続けています。そろばんは使えば使うほど、自分のクセが道具に伝わるため、他人のものはうまく手になじみません。実はとてもデリケートなものなのです。計算能力の他に、**稽古や大会を通してさまざまな人と接する機会に恵まれたのが財産**です。今後の目標は、そろばんサークルを立ち上げたり、地域でそろばん教室を開催したりし、珠をはじく楽しさを知ってもらうことです。



そろばんを愛する仲間たちとハイ、ポーズ!

鉄道研究会

鉄道

長鶴 徳彦さん
理学部4年

「時刻表鉄」などさまざまですが、私は「乗り鉄」です。中学3年生の時に塾通いで鉄道を利用して以来、その魅力に取りつかれました。鉄道に乗るためだけに、長期休みを利用して全国を旅します。もちろん新幹線は使いませんが、今後の目標は、日本の路線全てに乗ることです。



服作り

広島大学服飾サークル まーまー堂

益川 香苗さん 教育学部3年

「広島大学服飾サークル まーまー堂」は服を作ることを中心に活動をしています。大学祭などで発表する時は、やはりモデルが目立ちますが、「テーマに沿って服を作る」ことがメインの活動です。「**テーマをどう表現するのか**」「**使う布は何が良いか**」「**この服に似合うモデルはどんな人か**」などを考え、試行錯誤します。本番2週間前からは、モデルの練習に参加しながら服を調整していくため、とても大変ですが、達成感は何にも代えられません。



大学祭で行われた「MMD2015~birth~」のショーの様子

活動を通して、ファッションについての見方や考え方が変わり、特に生地の良いあしに気を配るようになりました。将来はそうした視点を生かし、下着メーカーの会社に就職したいと思っています。



表紙撮影に協力していただきました。

HU-style 学生スタッフ参加企画

フルコースバーベキューって何？
HU-style学生スタッフが本気のバーベキューにチャレンジ!



それは私たちが想像していたバーベキューではありませんでした。慣れた手付きで火をおこす繁原さん。ポイントはスリーゾーンファイアといって、炭の量を調節して強火・中火・保温ゾーンを作ることだそうです。

火をおこしている間に、まずは前菜のピンチョスとリッツパティーで、フルコースバーベキューがスタート。



バーベキューを楽しむために、マナーは守りましょう。ゴミも持ち帰ろう!

指導してくれた人

バーベキュー

繁原 右京さん 総合科学部4年

サーモンのホイル焼きはみそベースのオリジナルソースを使用するこだわりも! 豪快な塊肉、カキのアヒージョ、トマトスープと、まさにコース料理のように次々とアツアツでおいしいバーベキューを堪能しました。そして切り込みを入れた段ボールに網をセットし、チーズの薫製も作っていただきました! 手軽に本格的なチーズを味わえて驚きです。コースバーベキューの締めは焼き芋、じゃがバター、焼きバナナ! 繁原さんは普通のバーベキューに満足できず、道具をそろえ、試行錯誤しながらバーベキューを楽しんでいるそうです。



サーモンのホイル焼き



カキのアヒージョ



豪快な肉の塊!



お手製の段ボール薫製器とチーズの薫製

研究室訪問

広島大学には、広〜いジャンルにいろんな先生がいて、深〜い研究を行っています。研究室におじゃまして、その世界をのぞいてみましょう。

音楽は人間同士の 行き交いの場

教育学研究科

枝川 一也 教授 Kazuya Edagawa

東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。その後イタリアミラノに4年間留学。本学教育学部講師、助教授を経て現在、教育学研究科教授。国内外で演奏活動を行う。



オペラ『愛の妙薬』ネモリーノ役



オペラ『ラ・ボヘーム』ロドルフォ役

教育・研究内容について教えてください。

専門は声楽です。合唱・オペラ実習などの授業を担当するほか、声楽を通じた音楽教育の在り方について研究を行っています。

合唱の授業では、いろいろな実力の者が一緒になって音楽を楽しみ、一つの世界を作っています。私は合唱を「理想の社会」の一つだと思っています。実力は異なっても一緒に助け合い共存し、全てを受け入れる寛容さを持っており、完成した合唱はみんなで作ったものとして評価されるからです。

私自身も、毎年2、3本のオペラに出演しています。オペラはスポットライトを浴びる人は少ないのですが、後ろで支える人はたくさんいます。そのため、上演することは大きな責任が伴い、試行錯誤の連続です。

音楽(オペラ)との出会いについて教えてください。

私が通った高校には、毎年オペラを公演するクラブがありました。音楽の歌唱試験

後に先生に誘われ、そのクラブに入ったことで、オペラの魅力を知りました。そこで役を演じるうちに、音楽が自分の天職かなと思うようになり、音楽の道に進む決心をしました。それからは先生と、一緒に芸大を目指した同級生がいつも練習に付き合ってくれました。この二人との出会いは、音楽人生の一つのエポックとなりました。

広大生へのメッセージをお願いします。

音楽は奇跡的なものです。絵画はそれ自体が素晴らしいのですが、私たちとコラボレーションはできません。音楽は、私たちが参加できます。楽譜だけでは、どんなに著名な作曲家の作品でもただの紙切れです。しかし音楽は、私たちが作曲家の思いに自分の心を寄せ、そこに参加することで初めて成り立つ「再現芸術」です。だからこそ、音楽は継承していかなければならないし、ぜひ見てもらいたい。

オススメのオペラの一つは、「謝罪のオペラ」とも言える『フィガロの結婚』です。世の中は「ごめんなさい」と言わなければ、始まらないことが多く、この言葉さえ言えば、世の中の問題はほとんど解決できると思いませんか。悪いものも良いものも持っている、それが人間だから。私は音楽を通してそのことを語っていきたくと思っています。



ホームカミングデーでのオペラ公演 学生とともに



音楽は他にはない「再現」できる良さがある、という先生の話は衝撃的でした。音楽を「すごいな」と思う気持ちを大切にしていきたいです。

取材・記事/教育学部1年 寺垣内 雅子

1本の治療から人生を輝かせたい

水野 貴文 Takafumi Mizuno
 きずな歯科クリニック 院長
 (2004年3月 歯学部卒業)

お仕事の内容を教えてください。

歯科クリニックの院長をしています。最初にカウンセリングをしてお口の現状を把握し、そして痛みを取り除く計画を患者さんと共に考え、治療を行います。一般的な歯の治療だけでなく、歯茎のマッサージや唇エステなど、お口の悩みを解決するラインアップも充実させています。

なぜ歯科医を選ばれたのですか？

高校生のころ、私の祖母が若年性の認知症で、家族の負担も大きくなっていました。ある時、食卓に並んだ料理が祖母のものだけ減っていないことに気付きました。正常な歯が1本もなかったのです。歯を治してもらおうと、祖母は以前より笑顔を見せるようになり、認知症も改善するという変化を遂げました。「歯を治すことで、人を笑顔にできる。人生も変えられる」。この感動が、原点となりました。実際に歯科医になり、歯にコンプレックスを持つ方が笑顔になる姿をたくさん見届けることができ、とてもやりがいを感じています。

院長という立場で経験した苦労は何ですか？

開業してからも思いや理想は強くありましたが、現場の忙しさは想像以上で、精神的に追い詰められていきました。周囲にきつく当たってしまうこともありましたが、耐えられずスタッフに相談すると、気持ちがずっと楽になると同時に、院内の空気も優しくなったのです。仲間を頼ることが、より良いチームづくりにつながることを学びました。

最後に、広大生へメッセージを！

雨が降る日、あなたは何を考えますか。気分が沈む人もいれば、新しい傘を使える!と喜ぶ人もいるでしょう。起きている事実は変えられませんが、その解釈は無敵なのです。大学ではさまざまなことに挑戦してください。そして悩んだとき、それが事実なのか自分の勝手な解釈なのか、一歩下がって考えてみてください。悩みは意外と小さなものかもしれませんよ。



患者さんだけでなく、一緒に働く仲間を思いやる水野さんの真心が伝わる取材でした。一つの偏った解釈で悩まないように、広い視野で物事を見ていきたいです。取材・記事/総合科学部2年 星野 菜

お
仕
事
拜
見
!

O
B
&
O
G
紹
介

社会の第一線で活躍している先輩たちの職場を訪ねて、突撃インタビュー。仕事のことから学生時代に身に付けておくべきこと、はたまたプライベートの話まで、私たち学生の素朴な疑問・質問にお答えいただきました。

取材を終えて

やってみなきゃ答えは出ない

平川 規子 Noriko Hirakawa
 三島食品株式会社 研究所
 (2005年3月 先端物質科学研究科修了)

お仕事の内容を教えてください。

大きく3つあります。1つ目は、製品における品質保証業務です。2つ目は、広島大学先端物質科学研究科との共同研究・研究補助です。三島食品は赤しそと青のりの取扱量が日本で、この研究を率先して行っています。赤しそに関しては食品機能に関する研究をしており、赤しそ由来成分の抗アレルギー性等を調べています。3つ目は、高知県室戸市で海洋深層水を用いてすじ青のりの養殖をしており、その施設管理および養殖研究です。現在1か月の半分は室戸での出張業務に当たっています。実験環境を整備し、すじ青のりの収穫量・品質向上に取り組んでいます。入社して3年間は工場の品質管理や、クレーム対応なども経験しました。今でもお客さまからの問い合わせに対応することもあり、一日中研究漬けということはありません。



学生時代の研究と企業での研究の違いはありますか？

企業での研究はターゲットを絞り、予算や研究設備などに制限があります。営業の皆さんが出してくれた売り上げを研究費に充てるため、会社の利益に直結する研究に取り組む必要があります。私自身研究職に「夢」を抱いて入社し、求めていた研究職とイメージは多少異なりますが、日々、新しいことを探す姿勢は変わらないと思います。与えられた環境というのは、初めは「やりたくない」と否定する気持ちもあるかと思いますが、いざやってみると面白さを感じるものです。

最後に、広大生へメッセージを！

研究職に必要なことは、「何か面白い情報がないかな」と常に情報へのアンテナを張り、興味を持ったことは文献調査やセミナー参加をするなど、貪欲に探究する姿勢です。やる前から答えを出すのではなく、実際にやってみてから答えを出すのが大切だと思います。たくさんの人と知り合って、いろんなことにチャレンジしてください。



学生時代からオンとオフを分け、勉強も遊びも楽しんでいたという平川さん。メリハリのある生活の中で探求心を持つことの大切さを学びました。取材・記事/総合科学部4年 藤本 迪子



大切なのは本気で自ら学ぶ姿勢

ソフィア スイダサリ
Sofya Suidasari
生物圏科学研究科D3(インドネシア出身)

高校卒業後来日し、1年間日本語学校に通った後、東京の栄養専門学校に入学。3年次より広島大学生物生産学部に入部。現在は生物機能開発学を専攻し、ビタミンB6と筋肉の関係を研究している。

自分の人生を変えた2人との出会い

高校2年の時、交換留学プログラムに応募し、留学先に決まったのが日本でした。私は今、主に食品に関する研究を行っていますが、これはホームステイ先のお母さんが栄養士だったことがきっかけです。初めは大学院への進学は考えていませんでしたが、現在の指導教員である加藤範久先生と出会い、さまざまな後押しを受け、現在も研究を続けています。この2人との出会いがなければ今の自分ではなかったと思います。



加藤先生とイタリアで

人は苦勞がなければ成長しない

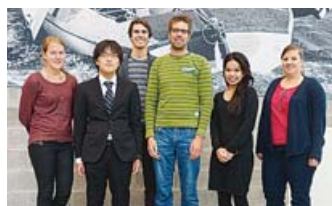
よく他の留学生から「日本語を教えてください」と言われますが、何かを学ぶことは簡単ではありません。初めて参加した学会で、質問の意味すら分からなかったことを今でも覚えています。それでも、学年で一番優秀な学生からさまざまな勉強を教わり、必死に努力しました。留学生活はマイナスからのスタートでしたが、多くの苦勞をしたからこそ成長できたと思います。



研究発表の様子

みんなもっと積極的に!

日本人は、あまり自分の意見を言わない人が多いと思います。それは良い面もありますが、積極性がなければ自分を十分にアピールできず、もったいないです。これからますますグローバル化が進み、たくさんの個性豊かな外国人が日本にやってきます。自分のカラーを磨かなければ、さまざまなカラーの中に埋もれてしまいますよ。はっきりと自分の意志を表すだけでなく、例えば一度海外へ出てみるといった「勇気」を持つことが、積極的になるために大事ですね。



ベルギーの国際学会にて



日本語を流ちょうに話すソフィアさんですが、日常会話の習得は1年あれば十分とのこと。私も気を引き締めて語学を学んでいきたいです。
取材・記事/総合科学部3年 桜田 諄



行ってみるから、見えてくるものがある

高岸 佳治 Keiji Takagishi
工学部2年

2年生の夏休みにEnglish Plus ALOHAプログラムに参加し、ハワイで3週間の短期留学を経験した。マツダの車造りに憧れ、北海道から広大へ入学。機械システム工学を学んでいる。

憧れと挑戦の一步

常夏の島ハワイへの憧れがあり、部活の都合も付けやすい短期間の留学プログラムに応募しました。出発前は他の参加者と仲良くできるか、英語を使って生活できるかなど山のように心配がありましたが、行ってしまえば全て杞憂でした。他の学生とは、帰国後もあちこちへよく行くほどの仲になりました。

ハワイを味わい尽くす

講義はハワイの文化についての内容が多く、フラダンスもありましたね。現地の日系アメリカ人の方が直接語られた「日系人の歴史」は、重く心に響きました。講義以外の時間は、ダイヤモンドヘッド、カイルアビーチ、米兵の墓地、ハワイのダウンタウンに至るまであちこちへ出掛けました。ある日、コインランドリーで、アメリカ人が私に洗濯機の使い方や道を尋ねてきました。相手は私の日焼け具合を見て、現地の住民と思ったらしいのです(笑)。



美しさに魅了されたカイルアビーチ



ダイヤモンドヘッド山頂からの風景

どこまでも広い視野を持ちたい

見知らぬアメリカ人が、突然話し掛けてくることはよくありました。初対面でもフレンドリーに話し掛けることに、カルチャーショックを感じました。北海道から広島に来た時も多少の驚きはありましたが、今回はそれ以上でした。現地の学生からは、将来の夢に対する真剣な思いを聞き、良い刺激を受けました。視野をもっともっと広げるために、次はまだ行ったことのない東アジア圏で、文化や食、そこへ住む人の価値観にじかに触れたいです。将来は自動車設計の仕事に携わりたいので、海外の自動車文化にもどんどん触れたいと思います。



巨大なパンケーキにびっくり!



自動車設計の夢を追う高岸さん。留学では、その夢がより具体化したようで、彼の目には輝きがあふれていました。目標を見つけ、努力を重ねることの美しさを再認識した時間でした。取材・記事/理学部3年 甲斐 寛之

聞きに行くゾ~

編集長！
持ッテ帰ります。



はやりのネタや時事問題、ちょっと気になる先生など、あなたの「知りたい」を学生取材班が調べてレポートします。

恋愛を究められず
こじらせた

広大学生を斬る！

「勉強」「サークル」「バイト」というんなことを究める広大学生の中にたたく。大学では「恋愛」も究めたいと意気込む男子学生Aくん。しかし意気込みむなく、彼は4年間、彼女ができそうな気配すらない……。その原因はAくんのこじらせた恋愛観なのでは!? そこで、「広大の恋愛」を知る広大学生たちにAくんの恋愛観のゆがみを見てもらいました。



Aくん: 恋愛にはドキドキが必要だね！俺もドキドキしたいし、相手もドキドキさせなきゃって思うんだよね！

Bくん: まず、相手をドキドキさせる必要性が分からないね(笑)。

Cさん: 相手がいい人だったら付き合っているって思うだけ。

Dくん: お互いにドキドキ!! は、漫画の中だけだね。

Eさん: ドキドキするのは、告白の瞬間だけ。



Aくん: 好きな人に誘われたら無理にでも行くでしょう？ 学生がそこまで忙しいわけないし！

Bくん: 一回、大変な実習とか卒論で追い込まれてきなさい。

Aくん: だからやっぱり、「俺が魅力的じゃない」から断られたんだよ~。

Cさん: そういう、ネガティブな考えは恋愛には要らないし。

Dくん: そもそも相手は、わざわざ「この日はどう?」とか言わないし、「いつなら行ける?」って聞き返しなよ。



Aくん: そんな……。 「ドキドキ」が恋愛の決定打じゃないの？ マンネリにならない？

Bくん: 一緒にいていいなって思えばそれでいいんじゃない？

Cさん: マンネリとか先のことを考えているのがダメ。

Dくん: 「ドキドキ」が必要だなんて考えないし、友達から自然に付き合うことだってあるし。

Eさん: とりあえず、Aくんはたくさん彼女候補になる女の子と出会わないとね。

Aくん: 「数を打てば当たる」みたいな考えが嫌いなんだよ！でも経験がないから、思いを演出するほどのテクニックもなくて……。

Bくん: マジメというかアホというか……。

Cさん: テクニックとか言ってる時点で……。

Dくん: たくさんの人に会わないと、その一人に出会えないよね。

Eさん: やっぱ、数を打たなきゃ!(笑)

Aくん: でも、傷つきたくないだろう？ いろんな人に声を掛けると、その分傷つくじゃん。前にも、「ご飯に行かない?」って勇気を出して誘ったのに、「ごめんムリ」って言われて、立てなくなった(涙)。相手も好意を持ってきているなら、「じゃあ、この日は?」って言うてくれるもんだらう?



Bくん: そんなに甘くないよ(笑)。

Cさん: その女の子も、うまく表現できないだけかもよ。

Dくん: 何度か誘ってみようよ！考える前に行動。

Eさん: 女の子だって、忙しいときはあるしね!

Aくん: うわあ、ポジティブだなあ……。俺は、いろんなことを悪く考えるよ。

Eさん: トレーニングをしたらいいよ。ポジティブに考えた方がストレスも減るし。

Bくん: 経済産業省が「社会人基礎力」というものを発表していて、「ストレスコントロール力」ってのもあるよ。恋愛だけじゃなくて、社会に出てからもうまく考えていくことが必要だね。



Cさん: 内定先から、そういった思考のトレーニングを勧められているよ。

Dくん: こじらせの原因は、ネガティブなところじゃないかな。

Aくん: うーん、でも、そんなことで恋愛がうまくいくかな？ 結局俺って、自分を守りたいだけってこと？

Bくん, Cさん, Dくん, Eさん: ……。



その後も議論は続きましたが、Aくんは最後まで納得できなかったようです。それでも、大学生活の中で、恋愛をはじめ、さまざまなことに挑戦してひた回りをふた回りを成長してもらいたいですね。

! 恋愛観は人それぞれです。今回の記事はあくまでも協力いただいた人たちの意見ですので、全てを真に受けないように読者の皆さまにはお願いいたします。ただし、現実には漫画のようにうまくいかないことだけは、間違いありません。



広島大学体育会ヨット部 ~海風あびて、走る喜び~

こんにちは! 私たちヨット部は現在、選手20人、マネージャー3人の計23人で活動しています。平日は大学内で週2日筋トレやランニングを行い、休日は市内のハーバーでヨットに乗ってセーリング練習に励んでいます。2015年は中国地方の大会で総合優勝を果たし、全国大会に進出しました。「全日本学生ヨット選手権大会総合入賞」を目標に掲げ、広島湾で日々練習を積んでいます。

さて皆さん、ヨット競技とはど

のようなものかご存じですか? ヨット競技は、海面上に引かれたコースを走り、スタートからゴールまでの速さを競い合うレースです。その難しさは半端ないものですが、難しさにこそ、ヨット競技の魅力が詰まっています。また、他のスポーツとは異なり、大自然を相手にすることもヨット競技の魅力の一つです。常に新しい発見にあふれています。

ここまで読んでくださった皆さん! ぜひ「ヨット ハイイクアウト」と画像検索してみてください。体

を海面スレスレに傾け、ヨットを操る様子が分かるかと思います。実際にやってみると、体力的にはしんどいですが、しんどさをはるかに上回る興奮を覚えますよ!

せっかく広島にいるのなら、



広島湾にて

記事/広島大学体育会ヨット部・工学部4年 池田 光生
連絡先 ▶ b123012@hiroshima-u.ac.jp

一緒に広島湾に出ましょう! 広大な海の上で、壮大な自然の力に、時に圧倒され、時に感銘を受けながら、大学の4年間を充

実させてみませんか?



体を海に投げ出す「ハイイクアウト」の様子

広島大学体育会ボクシング部 ~ボクシング、始めませんか?~

皆さんはボクシングというスポーツにどんなイメージを持っていますか? 面白いと感じる人もいれば、痛そう、危なそうと感じる人もいるでしょう。少なくともボクシングには、他のスポーツとは違った、特別なイメージを持っていると思います。それがボクシングの魅力でもあります。

私たち広島大学ボクシング部の部員は、大学から始めた人ばかりで、一人一人違った目標を掲げながら練習しています。その中で、ボクシングを通して感じる

ことは、ボクシングが強くなったことよりも、人として強くなったことです。肉体的に成長することもできますが、精神的に何事にも負けないような気持ちが生まれてくるのは、ボクシングの最も魅力的なところだと思います。

大会は年2回あり、平成27年度の中国大学秋季大会では、念願の団体優勝を果たしました。さらに、他大学やジムでも練習させていただき、さらなる技術の向上に努めています。必ず試合に出る必要はなく、それぞれ

の目標に向かって楽しみながら練習しています。勉強、バイトなどとの両立も可能です。

練習は東広島キャンパス東体育館で、毎週火～金、日曜日に行っています。「強くなりました!」「経験してみたい!」と少しでも思う方は、まずはメールを送って

記事/広島大学体育会ボクシング部・教育学部3年 上村 幸太郎
連絡先 ▶ b135589@hiroshima-u.ac.jp

いただいても、直接見学にお越しいただいてもOKです。ぜひお待ちしております!



試合直前でも笑顔をつくる選手

広島大学ホームカミングデー学生チーム ~世代を超えた交流を楽しもう~

こんにちは。私たちは、広島大学ホームカミングデー学生チームです。11月7日(土)にサタケメモリアルホール周辺で「第9回ホームカミングデー」を開催しました。広島東洋カープ前監督・野村謙二郎さんのトークショーも行われ、印象に残っている方も多いことでしょう。学生チームは、企画段階から打ち合わせに入り、当日はステージの司会進行、卒業生をつなぐ「手つなぎ写真」企画、お好み焼き販売などを行いました。特にお好み焼

きは、企業で研修を受け、「本格的な味」を提供することができました。

広島大学には、卒業生・在校生・教職員が多数加入している校友会という全学組織があります。その中で世代を超えた交流を促すために、私たちが知恵を出し合い、イベントを企画します。次の大きなイベントは、ゴールデンウィークに開催されるフラワーフェスティバルへの出展です。中国地方最大のお祭りで、毎年2,000人以上の方が広島大学の

ブースにも訪れます。1月頃から準備をしていきますが、スタッフの人数が不足しています。「母校となる広島大学の魅力をたくさんの方に伝えたい!」「卒業生ともっとつながりたい!」そんな思いを持っている方は、ぜひ私た

ちと一緒にイベントを作り上げましょう! 「取りあえず何かをしてみたい」という方ももちろんOKです。いつでもメンバーを募集しています。気軽にご連絡ください!



笑顔で全員集合



研修で磨いた腕を発揮!

記事/広島大学ホームカミングデー学生スタッフチーム・総合科学部3年 加藤 奨一
連絡先 ▶ kotoshino.huhcd@gmail.com (加藤) Twitter ▶ [kotoshino_huhcd](https://twitter.com/kotoshino_huhcd)

広大生必読

News & Event

学内の重要なお知らせから、
耳寄りなニュースまで。
広大生必読のインフォメーションです。

世界大学ランキング

広島大学が国内12位に入りました。

イギリスの大学評価機関「Quacquarelli Symonds」(QS)、イギリスの教育専門誌「Times Higher Education」(THE)が今年の世界大学ランキングを公表し、広島大学は両ランキングにおいて、日本国内で12位(昨年QS14位、THE15位)に入りました。中国四国地方の大学では、1位にランクします。

3,000人超が来場 第9回ホームカミングデー開催!

11月7日(土)、本学と本学校友会による第9回ホームカミングデーを東広島キャンパスで開催しました。卒業生をはじめとする3,000人を超える参加者が訪れ、交流を深めました。メイン会場のサタケメモリアルホール周辺では、開会式に続き、包括協定を結んでいる市町による物産展、ホームカミングデー学生チーム企画など、趣向を凝らした企画が開催されました。トークショーでは、前広島東洋カープ監督の野村謙二郎氏を迎え、会場は大いに盛り上がりました。



野村謙二郎氏(右)

また、各学部・研究科でも多種多様な企画を実施し、11月14日(土)には霞キャンパスでも講演会を開催しました。



サタケメモリアルホール前では、さまざまなイベントが催されました。

広島大学大学祭を開催

11月7日(土)・8日(日)の2日間、東広島キャンパスで第64回広島大学大学祭・第16回広島大学教育学部祭を開催しました。また、11月14日(土)・15日(日)の2日間、霞キャンパスでも第48回霞祭を開催しました。



「第9回ドリームチャレンジ賞」が決定! 広大生の夢への挑戦を後押し。

広島大学校友会と広島大学同窓会が、第9回ドリームチャレンジ賞を決定し、34件(助成総額528万円)を採択しました。この賞は、広島大学がオンリーワン・ナンバーワンの国際競争力のある大学になるため、学生の自主的かつ創意工夫に富んだ提案に対して、活動資金を助成するものです。

受賞者と活動テーマ

- 小田隆之(国際医療研究会COCO) 外から日本を見ることで医療人のグローバルな資質を高めるとともに、世界平和に向けての理解を深め、実践する
- 隅田姿(国際協力研究科) 最新ビジュアル技術を用いた効果的な研究成果の国際発信～サブ・サハラアフリカ地域における教育開発のための政策提言～
- 枝村拓磨(教育学部) イギリスのSaltersプロジェクトに関する研究 ―日本理科教育への示唆を得ることを目指して―
- 鏡原崇史(教育学研究科) 自閉症スペクトラムにおける表情の特異性の解明と表情分析技術(FACS)の取得
- 金城圭紀(企業研究会) 東証IRフェスタ2016大学サークル対抗投資プレゼン大会優勝
- 平山慧(交響楽団) 地域における音楽活動 ―ひろしまに根ざしたオーケストラを目指して―
- 森田智子(霞管弦楽団) オーケストラによる医療マインドの育成
- 佐々木やまと(馬術部) 体育会馬術部、国立大学NO.1の達成に向けて
- 津行篤士(生物圏科学研究科) 海と川を行き来するクロダイの回遊生態 ―広島湾のクロダイと太田川シジミの共存にむけて―
- 上山瑠津子(教育学研究科) 保育者が参加したい実践研究とは? ―実践研究に対するイメージからの検討―
- 塩飽朋也(自動車部) 全国大会優勝・総合杯獲得への挑戦とモータースポーツの発展を目指して
- 山本耕平(漕艇部) インカレ準決勝進出、全国で勝てる部活にすること
- 湯池華子(教育学部) 食物アレルギーの子どものデイキャンプ
- 笠井礼志(教育学部) 過疎が進む志和町で、子どもたちの学びを支える「自習室」をつくる
- 三宅英典(教育学研究科) 保育者は何をもち「子どもの育ち」を捉えるのか
- 青野恵里(Smiles Production) インドの教育の問題に学生がアクションを起こす! ～すべての子どもに教育を～
- 望月康平(学生ボランティア団体OPERATIONつながり) ネパール地震による被災者の復興支援プロジェクト
- 牛尾瑞貴(教育学部) 広島県に住む外国人に日本語を学ぶ機会を提供し、またそこから異文化交流、異文化理解の場を広げる
- 上原大知(広島大学水中ホッケーサークルHiroshima Sha-rea) 広島大学水中ホッケークラブ全国制覇と日本代表選出を目指して
- 大坂遊(教育学研究科) 「他者の視線」に基づく日中韓における相互理解プロジェクト
- 赤坂由梨子(Mode for Smiles) ファッション×国際協力 ～‘ファッションショー’ですべての女性が輝ける社会を～
- 武内康佳(男子バスケットボール部) 体育会男子バスケットボール部全国大会入賞を目指して
- 宇都宮健(生物圏科学研究科) 食文化を通じた異文化交流
- 富田海(フォーミュラチーム・フェニックスレーシング) 全日本学生フォーミュラ大会への挑戦
- 日原尚吾(教育学研究科) 最新の発達理論で生涯発達へ挑む ―ダイナミック・システムズ・アプローチの適用―
- 大下美咲(吹奏楽団) 楽奏～お客様と自分たちとがともに楽しめる演奏会を目指して
- 寺田周平(DAMAけん) モンゴルにおけるけん玉の普及、及びけん玉活動や国際交流を通して自分自身を成長させる
- 樋口洸太(Rhythmic Dance Club) 地域貢献・ボランティア活動による広島のダンスシーンの盛り上げ
- 岡本克哉(教育学部) 幼児と小学生を対象にしたものづくりチャレンジ
- 松本渚(Lingua franca) 被ばく者と若者が語り合う場を
- 松本莉加子(書道部) 書道パフォーマンス
- 竹本健悟(理学部) 西条の河川における在来種と外来種の保護と駆除
- 守田渚(硬式ソフトボール部女子部) 硬式ソフトボール部女子部の活動の充実化
- 舩田菜緒(法学部) これからの支援のカたち、広大発! ソーシャルビジネス ― Made in Nepal Bagによるネパール震災支援プロジェクト―



第9回ドリームチャレンジ賞授賞式での記念写真

就活関連のイベント情報!

グローバルキャリアデザインセンターでは、広大生の就職活動支援イベントを多数用意しています。詳細は当センターウェブサイトに随時掲載していきますので、積極的に活用し、就職活動に役立ててください。

●**学内合同企業説明会**…日本全国の企業が、各回70~80社程度参加します。

開催日：3月1日(火)・5日(土)・10日(休)

場所：東広島キャンパス西体育館

●**学内個別企業セミナー**…約200社の企業を招き、個別セミナーを行います。

時期：3月~4月上旬

場所：総合科学部および

法・経済学部の講義室

●**エントリーシート、面接・グループディスカッションなどの対策講座**…リクルートやマイナビなど、就職ナビ会社の講師やグローバルキャリアデザインセンターの職員が実践的に指導します。

時期：12月~2月

場所：法・経済学部および総合科学部の講義室など

●**業界セミナー**…各業界をリードする企業が、業界の動向をお話します。

時期：1月18日(月)~22日(金)、

2月17日(水)~19日(金)

場所：総合科学部など

●**就職支援ツアー(一般企業就職希望者向け)**…現地の合同企業説明会に参加します。夜は広大OB・OGとの懇親会を開催します。

東京

日時：3月11日(金)~14日(月)

定員：80人

参加イベント：(株)ディスコ主催の合同企業説明会(東京ビッグサイト)、リクナビSUPER LIVE(幕張メッセ)

大阪

日時：3月6日(日)

定員：90人

参加イベント：キャリタス就活フォーラム StartUP!(インテックス大阪)

●**キャリア相談(要予約)**…就職活動に関する悩みやエントリーシートの添削など、キャリアアドバイザーへの相談を随時受け付けています。お気軽にご利用ください。

就活に役立つ冊子を配布中

就職活動のノウハウ満載のスケジュール帳「就活実践ノート」など、就活に役立つ冊子をグローバルキャリアデザインセンターで配布しています。

お問い合わせ先：グローバルキャリアデザインセンター(学生プラザ2階)

TEL：082-424-6165

E-Mail：career-group@office.hiroshima-u.ac.jp

HP：http://www.hiroshima-u.ac.jp/kyaria/



学内合同企業説明会の様子

第3回広島大学フェニックスリレーマソンを開催しました。

広島大学体育会は、10月25日(日)に第3回広島大学フェニックスリレーマソンを開催しました。同大会は、2~10人で構成するチームで、東広島キャンパス内の特設コースを4時間でどれだけ周回できるかを競う大会です。各参加者は、思い思いのスピードで秋空の下、リレーマソンを楽しんでいました。閉会式では、一般、小学生、中学生、高校生、なでしこ、地域、企業チーム、OB・OG、ファミリー、広大生の各部門の上位3チームへの表彰が行われました。またパフォーマンス賞も設けられ、仮装したランナーたちも、会場を盛り上げていました。



体育会庭球部(女子)が全国大会に出場!

広島大学体育会庭球部(女子)が、9月1日(火)~7日(月)に愛媛県総合運動公園テニスコートで開催された中国四国地区大会において、13年ぶりの優勝を果たし、中国四国地区代表の座を射止めました。10月には中国四国地区代表として「平成27年度全日本大学対抗テニス王座決定試合」に出場しました。

広大生が、被爆証言会を開催しました。

11月13日(金)、学生団体「OPERATIONつながり」と「Lingua franca(リンガフランカ)」が、被爆体験伝承者による被爆証言会を共同で開催し、日本人学生と留学生合わせて20人の参加がありました。広島市を中心に語り部として活躍されている尾崎美栄子さんによる被爆証言が英語で行われたのに続き、尾崎さんと参加者の対話が行われ、戦争や平和についての意見を語り合いました。



柔道部(女子)の2人が躍進!

体育会柔道部(女子)の教育学部1年 磯崎佳歩さん(78kg超級)が、全日本学生体重別選手権大会でベスト8に入りました。また、教育学研究科MI 坂井友美さん(63kg級)が、全日本実業柔道個人選手権大会で5位に入りました。



坂井友美さん(右)と磯崎佳歩さん(左)

広大から世界へ! 秋の合同留学体験報告会を開催しました。

10月30日(金)、合同留学体験報告会を開催しました。9回目となる今回は、HUSA・USAC短期交換留学プログラム、AIMS-HUプログラム、G.ecbo海外インターンシッププログラム、STARTプログラム、華語・台湾文化特別研修(台湾)、生物生産学部研究者養成特別コース海外実習(カナダ)に参加した学生たちが発表しました。全7プログラムのうち4プログラムは英語で発表を行うなど、留学・研修中に鍛えた語学力を発揮するよい機会となりました。

合同留学体験報告会は、春と秋の年2回開催しています。次回は2016年5月に開催予定です。



第54回 広島大学 大学院教育学研究科造形芸術教育学専修 教育学部造形芸術系コース 修了・卒業制作展 / 論文発表会

この春に造形芸術教育学講座を修了・卒業する修士2年生と学士4年生が、本制作展・論文発表会にて日頃の制作や研究の成果を発表します。広島大学で美術を学んできた学生のすてきな作品に出会えます。論文発表も行いますので、お誘い合わせの上、ぜひお越しください！

制作展

学内展

日時：平成28年2月15日(月)～2月19日(金) 10:00～20:00
※入場は19:30まで
場所：広島大学東広島キャンパス 大学会館1階 大集会室

学外展

日時：平成28年2月23日(火)～2月28日(日) 9:00～17:00
※26日のみ19:00まで
ギャラリートーク：平成28年2月28日(日) 14:00～
場所：広島県立美術館 地階 県民ギャラリー

論文発表会

日時：平成28年2月27日(土) 12:00 開会
場所：広島県立美術館 地階 講堂
お問い合わせ先：広島大学 大学院教育学研究科
造形芸術教育学講座資料室
TEL・FAX: 082-424-7140
HP: <http://www.hirodai-biken.com>
(広島大学 造形芸術系コースの
学生によるホームページ)

入場
無料

主なスケジュール 2016年1月～2016年4月

1.16～17	・大学入試センター試験	2.20～3.6	・第29回STARTプログラム・アメリカ派遣	3.29	・学生による授業評価アンケート結果公開
1.20	・学生による授業評価アンケート回答開始	2.25～2.26	・一般入試(前期日程)	・副専攻プログラム、特定プログラム登録審査結果通知	
1.22	・日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者申請書類提出締切	3.2～3.16	・第30回STARTプログラム・ベトナム派遣	4月上旬	・新入留学生オリエンテーション
1月末	・前期分授業料免除申請要領等公開 「学生情報の森もみじ」において公開予定。	3月中旬	・日本学生支援機構奨学金案内の配布 教育・国際室学生生活支援グループおよび各学部・研究科の支援室で配布します。	4月上旬～中旬	・G.ecbo day(募集説明会)
2月上旬～3月	・G.ecbo(遡上教育インターシップ)派遣	3.11～3.28	・第31回STARTプログラム・ニュージーランド派遣	4月上旬～中旬	・日本学生支援機構奨学金出願受付*(学部2年生以上)
2.8	・前期分授業料免除申請受付開始* 申請受付期間は、「学生情報の森もみじ」などで確認してください。	3.12～3.13	・一般入試(後期日程)	4.1～	・健康診断*
2.6	・副専攻プログラム、特定プログラム登録受付締切	3.13～3.27	・第32回STARTプログラム・タイ派遣	4.3	・入学式
2.16～4.7	・学年末休業(～3.31)、春季休業(4.1～4.7)	3月下旬～4月下旬	・G.ecbo(海外インターシップ)プログラム募集開始	4.9～4.10	・交通安全講習会
2.19～3.7	・第28回STARTプログラム・オーストラリア派遣	3.23	・学位記授与式	4.8	・第1ターム授業開始
		3.24～3.25	・給付奨学金(地方育英会・財団等)の事前申請受付	4月中旬～	・オリエンテーションキャンプ*
				4.17～4.24(予定)	・日本学生支援機構奨学金出願受付*(大学院在学採用)
				4月下旬	・会話パートナー、NOIEオリエンテーション
				4.30	・前期授業料振込締切

注意**※印のあるものは、学部・研究科などによって日程が異なります。必ず「もみじ」やHP、掲示板などで確認してください。

編集部からのお知らせ

●HU-style(エイチユースタイル)編集基本方針

○学生に「挑戦する、行動する」一つのきっかけにしてもらうべく、「人」に焦点をあて、学生、教職員、卒業生をはじめさまざまな人々が持つ多様な個性、価値観など(style)を紹介する。

○本学に関する情報の伝達と周知

●投稿募集

①掲載記事について

1件につき、400字以内でお寄せください。氏名(ふりがな)、所属、学年、連絡先を明記。文章は編集部で手直しさせていただきますことがあります。紙上での匿名もOKです。

②情報の提供、『HU-style』への提言

取り上げてほしい人物・テーマなどの情報をお寄せください。氏名(ふりがな)、所属、学年、連絡先を明記。
※①②とも、原則としてEメールで投稿してください。

●定期購読のお申し込み

保護者など学外の方にも、発行後に発送を行っています(無料)。定期購読を希望される方は、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業を明記し、Eメールまたはハガキでお申し込みください。

●本誌の記事・写真等の無断転載を禁じます

●個人情報保護について

投稿、応募、購読申し込みに記載の個人情報は、編集部からの連絡に利用します。投稿および応募結果は、本誌以外の各種媒体に掲載する可能性があり、掲載時に

は原則として、氏名、所属、学年を記載します。事前に承諾を得ない限り、個人情報をこれ以外の目的には利用しません。郵便物やEメールなどは適切に管理し、使用後は破棄します。

●お問い合わせ・お申し込み

広島大学広報グループ『HU-style』編集担当(連絡先は下記参照)

編集後記

「人に自慢できる趣味ってある?」「好きなことに打ち込むって、生き生きしてるよね」「だったら、そんな広大生集めてみない?」こんな流れでスタートした今号の特集「広大生 好きを究める」。いくら好きなことでも、続けるのは意外と難しい。ましてや、突めることなんて。この企画で本当に大丈夫かな……。安心して下さい、それは杞憂に終わりましたよ! 学生編集スタッフのがんばりで、学問・趣味・スポーツなど豊富なジャンルで個性際立つ広大生をたくさん紹介できました。今後も、大きなキャンパスの中で、小さな努力を積み重ねる「濃〜い広大生」を発信したいと思います。

(編集部員)



COVERな人第44号

●好きを究める人たち

コメント

今回の表紙は、特集「広大生 好きを究める」でも紹介した「広島大学服飾サークル まーまー堂」のメンバーにご協力いただきました。手作りとは思えない衣装のクオリティーの高さには、驚くばかりです。今回の衣装は大学祭のステージで着用したもので、「birth」というテーマが表現されているそうです。モデルは左から、森千晴さん(教育学研究科M2)、上田祐実さん(工学研究科M2)、牟田口舞さん(理学研究科M2)、藤岡真紀さん(教育学研究科M2)です。東広島キャンパス本部棟のロビーで行われた今回の撮影。肌寒さを感じる日でしたが、談笑や差し入れの飲み物で心も体も温まりながら撮影は進み、華やかで明るい雰囲気の写真が出来上がりました。寒さはもう少し続きますが、身体に気を付けながら、「好き」を究めていきたいですね。

HU-style

HU-style 2016年1月号 Vol.44(季刊)

編集・発行: 広島大学広報グループ

住所: 〒739-8511 広島県市鏡山一丁目3番2号

電話: 082-424-4518 Fax: 082-424-6040

E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

※次号は4月上旬発行予定です。

(4月、7月、10月、1月の年4回発行)